

2010年、最も輝いた男たち。 第5回 GQ Men of the Year 受賞者発表！ iPhone & iPad スペシャル・アプリで先行配信中

GQ Men of the Year 2010特設サイト: <http://www.gqjapan.jp/moty2010/1216/index.html>

GQ Men of the Year 2010 無料アプリダウンロード: <http://bit.ly/dVDJyB>

知性・品性・感性を備え、本質にこだわる男性のための、クオリティ・ライフスタイルマガジン『GQ JAPAN』(コンデナスト・ジャパン発行)は、「GQ Men of the Year 2010」の受賞者をこのほど次のとおり決定しました。

■GQ Men of the Year 2010 受賞者 (※50音順)

秋元 康さん	作詞家
香川 照之さん	俳優
孫 正義さん	事業家
西沢 立衛さん	建築家
野口 聡一さん	JAXA宇宙飛行士
白鵬 翔さん	大相撲力士 第69代目横綱
本田 圭佑さん	プロサッカー選手
向井 理さん	俳優



iPhone & iPadアプリ
「GQ Men of the Year 2010」
(App Storeにて配信中)



Photos: Slava Filippov



GQ JAPAN 2011年2月号 (12月22日発売)

日本では今年5回目を迎える「GQ Men of the Year」。『GQ JAPAN』2011年2月号(12月22日発売)では、ジャンルを超えて私たちのハートを熱く揺さぶり、世の中にインパクトを与えた輝ける男性8名を選出しました。表紙には、プロサッカー選手の本田圭佑さんがトム・フォードのタキシード姿で登場。中面では受賞者8名のポートレートとインタビューを掲載いたします。今年は本誌発売に先がけて、iPhoneとiPadアプリとして、誌面と同様の記事に動画コンテンツを加えた、無料のスペシャル・アプリを配信中です。 <http://bit.ly/dVDJyB>

■GQ Men of the Yearとは

その年に最も輝いた男性に贈られる賞で、アメリカをはじめ、イギリス、ドイツ、インド、中国、韓国など世界11カ国で展開するインターナショナルな賞です。日本では2006年にスタートし、今年で5回目を迎えます。常識や既存の価値観にとらわれることなく、独自の信念を貫く強さと、行動力を持ち合わせた者だけが得ることのできる賞、それが「GQ Men of the Year」です。

■受賞者紹介（※50音順・敬称略）

GQ Men of the Year 2010特設サイト: <http://www.gjapan.jp/moty2010/1216/index.html>

秋元 康（作詞家）

秋葉原のAKB48、名古屋・栄のSKE48に続き、2011年1月には、大阪・難波を活動拠点とするNMB48を本格始動させ、各グループの総合プロデューサーを務める。また2010年10月にリリースされたAKB48の18枚目のシングル「Beginner」の初回出荷枚数は、100万枚を超える快挙を達成。当代きってのヒットメーカー。



プロフィール:

1956年東京都生まれ。高校時代から放送作家として活動をスタート。その後、作詞家として美空ひばり「川の流れるように」をはじめ、小泉今日子「なんてったってアイドル」、EXILE「EXIT」、ジェロ「海雪」などのヒット曲を数多く世に送り出す。テレビ番組の企画・構成から、映画の企画・原作、新聞や雑誌での連載など、その活動は多岐にわたっている。2005年にAKB48を立ち上げ、現在はAKB48、SKE48、SDN48、NMB48の総合プロデューサー。07年に京都造形芸術大学副学長に就任。日本放送作家協会理事長、日本音楽著作権協会理事も務める。

香川照之（俳優）

NHK大河ドラマ「龍馬伝」で、物語のカギを握る岩崎弥太郎に扮し、躍動感溢れる迫真の演技で大絶賛を浴びた。また、2009年末に各方面で高い評価を得たNHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」の第2部が2010年12月にスタート。2011年には映画『あしたのジョー』で丹下段平を演じるなど、映画にドラマに出演作が目白押しである。



プロフィール:

1965年東京都生まれ。89年NHK大河ドラマ「春日局」で俳優デビュー。以後、数多くの映画やドラマに出演するほか、中国映画『鬼が来た！』『暖〜ヌアン〜』（日本公開名『故郷（ふるさと）の香り』）などの海外作品にも精力的に参加している。2009年公開の映画『劔岳 点の記』（木村大作監督）で日本アカデミー賞最優秀助演男優賞を受賞。09年から11年にかけて放送のNHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」、そして10年のNHK大河ドラマ「龍馬伝」で見せた迫真の演技は、ともに記憶に新しい。11年1月スタートの連続ドラマ「外交官・黒田康作」（フジテレビ系）に出演する。

孫 正義（事業家）

ソフトバンクグループ創業者として、連結売上高2兆7634億円、同営業利益4658億円（2010年3月期決算）を誇る巨大企業グループを率いる。iPhoneやiPadの販売・提供やモバイルのイノベーションにより、業界の地殻変動を呼び起こした。今年、創業30年を契機に「新30年ビジョン」掲げ、「情報革命で人々を幸せに」という理念のもと、300年成長し続ける企業を目指す。その言動に常に注目が集まる、実業家にしてカリスマ有名人。



プロフィール:

1957年佐賀県生まれ。地元の進学校、久留米大附設高から米カリフォルニア大学バークレー校経済学部卒業後、自動翻訳機の売り込みなどで得た資金を元手にパソコン用パッケージソフトの流通事業を始め、81年福岡県で日本ソフトバンクを設立。95年米ヤフーに出資。テレビ朝日、旧日本債券信用銀行などへの出資や、ナスダック・ジャパン創設に動き一躍存在感を高める。2001年ヤフーBBを開始、04年日本テレコム買収、06年にはポードフォン日本法人を買収し、情報通信企業グループを確立する。iPhoneなどを武器にモバイルインターネットのNo.1企業を目指す。

西沢立衛（建築家）

自身の名義で活躍するほか、妹島和世氏とパートナーシップを組むSANAAとしても作品を発表し、2010年は建築界のノーベル賞といわれるプリツカー賞を受賞。今年、国内では「豊島美術館」が開館、海外ではスイスで「ロレックス・ラーニング・センター」を完成させた。さらに、ヴェネチア国際建築展ビエンナーレでは、総合ディレクターの妹島氏とともにコ・キュレーターを務めるなど、充実の年となった。



プロフィール:

1966年神奈川県生まれ。横浜国立大学大学院修了後、95年妹島和世氏とともにSANAA 設立、97年西沢立衛建築設計事務所設立。主な作品に「十和田市現代美術館」「森山邸」など。SANAA名義では「ニュー・ミュージアム・オブ・コンテンポラリー・アート」などのほか、2012年開館予定の「ルーブル美術館ランス別館」などを手がけている。建築学会賞を2度受賞するなど、受賞多数。著書に『美術館をめぐる対話』（集英社）など。

野口聡一（JAXA宇宙飛行士）

日本人最長となる163日間にわたって国際宇宙ステーション（ISS）に滞在し、宇宙開発の発展に貢献した。ISSでのさまざまなミッションに取り組むかたわら、毎日のようにツイッターで文章と写真を投稿。なかでも宇宙から撮影した地球の姿は大反響を呼んだ。



プロフィール:

1965年神奈川県生まれ。91年東京大学大学院修士課程修了。96年NASA（現JAXA）が募集していた宇宙飛行士候補者に選定。98年NASAよりミッションスペシャリスト（搭乗運用技術者：MS）として認定を受ける。2005年7月にスペースシャトル「ディスカバリー号」に乗り込み、国際宇宙ステーション（ISS）で船外活動を実施した初めての日本人宇宙飛行士となった。09年12月、第22次/第23次長期滞在ミッションに参加、日本人として最長の5カ月間以上にわたる宇宙での長期滞在を終え、10年6月に無事帰還。<http://www.jaxa.jp/>

白鵬 翔（大相撲力士 第69代横綱）

2010年九月場所で3日目に50連勝を挙げ、富岡八幡宮（東京）にある超五十連勝力士碑にその名を刻む榮譽を得た。また、同場所で、4場所連続8回目の全勝優勝を果たし、双葉山・大鵬に並ぶ記録を打ち立てた。十一月場所では惜しくも連勝記録を63でストップしたが、5場所連続17回目の優勝を果たし、史上9人目のひとり横綱として相撲界を牽引した。



プロフィール:

第69代横綱。1985年生まれ。モンゴル・ウランバートル出身、宮城野部屋所属。来日は2000年10月。伝説の横綱、大鵬と色白だった少年時代の風貌から、四股名を「白鵬」とする。07年の五月場所にて全勝優勝を果たし、横綱へ昇進。10年一月場所後の2月4日に朝青龍が急遽現役を引退したため、三月場所から史上9人目のひとり横綱となった。数々の不祥事により角界全体がトーンダウンするなか、ひたすら勝ち続けることでシーンに活性をもたらした。10年九月場所までの横綱在位20場所で、273勝27敗（勝率9割1分）。史上1位の勝率を誇る平成の大横綱。

本田圭佑（プロサッカー選手）

サッカー日本代表のワントップとして、2010FIFAワールドカップ南アフリカ大会にて、全4試合にスタメン出場。初戦のカメルーン戦では決勝点を、デンマーク戦ではFKによる先制点を挙げ、その後の追加点もアシストし、国外開催のワールドカップで初の決勝トーナメント進出に大きく貢献した。その圧倒的な活躍で世界的にも新たなスター誕生を認識させた。また、2010年3月に行われたチャンピオンズリーグ決勝トーナメントでは、現在所属するロシアの1部リーグ、CSKAモスクワをロシアリーグ所属史上初となるCLベスト8へ導いた。



プロフィール:

1986年大阪府摂津市生まれ。小学2年生からサッカーを始め、中学時代はガンバ大阪ジュニアユースに所属。石川県・星稜高校へ進学し、卒業後は名古屋グランパスエイトに入団。2006年には日本代表に初選出、07年には北京五輪代表に選出。08年にオランダ1部リーグのVVVフェンロに移籍。翌年2部リーグに降格するも、16得点を挙げる活躍でチームの1部復帰に貢献。シーズン後半はキャプテンの重責を果たした。10年よりロシア1部リーグのCSKAモスクワに移籍。現日本代表。

向井 理（俳優）

社会現象となったNHKの連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」で水木しげる役を好演。同ドラマを通じて幅広い世代から高い支持を得た。また、ドラマ「ホテルノヒカリ2」、映画「BECK」など、立て続けに話題作に出演。2011年も、大河ドラマや、初の舞台が控えいつその活躍が期待される。



プロフィール:

1982年神奈川県生まれ。明治大学農学部卒業。2006年デビュー。2010年NHK連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」で大ブレイク。11年には大河ドラマ「江〜姫たちの戦国〜」で主人公の夫・徳川秀忠役、同年春公開予定の映画、『Paradise Kiss』に出演。秋には初主演映画『僕たちは世界を変えることができない。』の公開も控える。初舞台『ザ・シェイプ・オブ・シングス〜モノカタチ〜』は11年2月に公演予定。

■ GQ Men of the Year 歴代受賞者

2009年

岩隈久志	プロ野球選手
櫻井 翔	歌手/俳優/ ニュースキャスター
笑福亭鶴瓶	落語家
原田泳幸	日本マクドナルド 代表取締役 会長兼社長兼CEO
三谷幸喜	脚本家/演出家

2008年

朝原宣治	北京オリンピック銅メダリスト
北野 武	映画監督
世界のナベアツ	お笑い芸人
NIGO®	ファッションプロデューサー
松本 潤	俳優/歌手
村上 隆	アーティスト

2007年

原 辰徳	読売ジャイアンツ監督
東国原英夫	宮崎県知事
平松宏之	ひらまつ代表取締役社長
茂木健一郎	脳科学者
柳井 正	ファーストリテイリング代表 取締役会長兼社長
ルー大柴	タレント

2006年

安倍晋三	内閣総理大臣
宇野康秀	USEN代表取締役社長
徳岡邦夫	京都寄吉兆嵐山本店総料理長
古田敦也	東京ヤクルトスワローズ 監督兼選手
リリー・フランキー	イラストレーター/小説家

■ 海外の受賞者一部紹介

<US GQ Men of the Year>

バラク・オバマ(2004、2008、2009年) ビル・クリントン(2007年) アル・ゴア(2006年)
 トム・フォード(2009年) クリント・イーストウッド(2009年) ショーン・ペン(2008年)
 トム・クルーズ(2004年) キーファー・サザーランド(2002年)
 レオナルド・ディカプリオ(2006、2008年) カニエ・ウエスト(2007年) 同年UKでも受賞
 ジェイ・Z(2006年) ウサイン・ボルト(2009年)
 マーク・ザッカーバーグ(2008年)

<UK GQ Men of the Year>

ジョルジオ・アルマーニ(2010年) ポール・スミス(2002年)
 アレキサンダー・マックイーン(2004、2007年)
 ポール・マッカートニー(2006年) U2(2001年) フランツ・フェルディナンド(2004年)
 ジャスティン・ティンバーレイク(2006年) オーランド・ブルーム(2003、2007年)
 ダニエル・クレイグ(2005年) 同年USでも受賞
 ミッキー・ローク(2009年) ピアース・ブロスナン(2005年) ジョン・ハム(2008、2010年)
 ルイス・ハミルトン(2007年) ジェンソン・バトン(2009年)

■GQ Men of the Year 2010 協賛社紹介

CARL F. BUCHERER

現状に甘んじることなく常に進化し続けることを求め、輝き続ける存在に幸あれ！

「進化する」時計ブランド、カール F. ブヘラ。1888年、スイスのルツェルンにて小売店からスタートしたその歴史は、オリジナル時計の発表、スイス初のクォーツ時計製造参加、スイスからグローバルブランドへの再構築等々と、常に進化を続けてやまない。2008年には念願の自社製ムーブメントの開発・製造を成し遂げ、マニファクチュールの仲間入りを果たしている。なかでもペリフェラルローター(外周式回転錘)をもつ自動巻きムーブメントは、オリジナリティ溢れる傑作。同機構に付きものだった巻き上げ効率の低さや耐久性への不安を、徹底的なメイク&トライで解決し素晴らしいポテンシャルのメカへと仕上げることに成功している。その努力はGQスピリットと強くリンクするものだ。「カール F. ブヘラは、現状に甘んじることなく常に進化し続けることを求め、輝き続けるGQ Men of the Year 受賞者たちの生き方に共感し、このアワードを支援いたします」。

JAGUAR

クルマもヒトも、いかなるときにも感興を呼び起こすエキサイティングな創造物でありたい。

すべてのクルマは“製造物”という物理的なエンジニアリングの産物に過ぎない。しかし、唯一の例外もあるのだ。ジャガー、それは“創造”と称するにふさわしいアートとパフォーマンス、そしてサイエンスとビューティが融合した希有なる存在なのだ。その哲学はジャガーのフラッグシップモデルであるXJシリーズ、そしてXK、XFシリーズに余すことなく注がれ美しく具現化している。クルマは走ればよいというものではない。いかなるときにも感興を呼び起こすエキサイティングな創造物でなければならない。人も同じ。精神的に生き、人々に感動を与えられるかどうかが問題となる。「GQ Men of the Year 受賞者は、それぞれが活躍しているフィールドだけにとらわれず、常に創造と革新をもって社会に立脚している特別な方々。我々も彼ら同様に、新しい価値観をもってスピード感溢れる現代を走っていきたくと常に考えています」。

【GQ JAPAN】

1957年に米国で創刊し、現在17カ国で発行される、クオリティ・ライフスタイル誌『GQ』の日本版。知性・品性・感性を備え、本質にこだわる男性のための月刊誌として、2003年に創刊。時代に影響を与えた各界の男性たちを毎年年末に表彰する「GQ Men of the Year」も好評。2011年創刊8周年を迎える。

編集長代理：竹内 大(たけうちだい) / 発売：毎月24日 / 定価：580円(税込) / 発行：コンデナスト・ジャパン

インターネットへの掲載の場合

次のURLを掲載の上、リンクしてください。 <http://www.gqjapan.jp/moty2010/1216/index.html>

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

GQ Men of the Year 2010 PR事務局(ビルコム株式会社内)担当:栗林(080-4196-9781)、高山(080-3314-8953)

メールの問い合わせは bil-press@bil.jp まで。